

The Kobecco Blue Mer



Toshio Kimura

★最近は詩集の出版点数が増えた
安水 この2年間の、神戸を中心とした現代詩の動きには次のようなものがあると思いますが。多田智満子「蓮喰いびと」とエッセイ「魂の形について」、福井久子「仮面と微笑」、渡部兼直「フェミニナあるいは女性都市」、青木はるみ「鯨のアタマが立っていた」、山本美代子「謝肉祭」、鈴木漢「投影風雅」、西本昭太郎「私信」、米田透「麦の処方」、丸本明子「自画像」、松尾茂夫「ありふれた迷路のむこう」、和田英子「点景」、直原弘道「霧がはれる」、香山雅代「空薫」、大賀二郎「星のうた」幻太郎「小さな葉」、吉田雅人「aの女」、植村孝「野心の旅人」、今川正樹「水滴の幻想」、石橋文子「誰かと同じひたむきさで」、渡部曙美「深海鮫」、長尾佳枝「季節の裁縫師」、八篠れい子「螢の

●月刊神戸つ子第11回ブルーメール賞
《文学部門》

迫撃する新世代の 詩人に期待をこめて 季村敏夫に

●選考委員●



伊勢田史郎
＜詩人＞



君本 昌久
＜詩人＞



安水 稔和
＜詩人＞

駅、アンソロジー詩集「むす」と杉山平「詩への接近」、安水稔和「鳥になれ鳥よ」、他に棚夏針手詩集、ヤン・ライニス詩集（赤松徳治訳）などがあり、詩論とし

ては小島輝正「春山行夫ノート」、花本正和「戦争と詩人―天逝の宮野尾文平」がありますね。
しかし、ブルーメール賞の性質上、神戸に関係の深い新人と呼べる人たちをあげますと、「失われた調律」のたかとう匡子、「パンの花」の福永栄子、「蒼い深夜」の松木俊治、「廃線列車」の龍神雅子、「わが標べなき北方に」の季村敏夫、「水枕」の江島その美、「史へ」の西本標枝、「薔薇睡眠」の前野進一等等でしょう。
君本 詩の世界の動きでつけ加えるならば、ここ数年、詩の「同人誌」の数が減ってきている。その代わり詩集の出る数が増えてきているという状況がありますね。それから都市化にともなって、発表する場所が広域化している。別な言い方をすれば地域的なまとまりがなくなっていますよ。
伊勢田 それから女性の進出が目

だちますね。特に主婦層が多い。
君本 進出といえ、全共闘世代の連中が、ぼちぼち登場してきつつある。一つの情念を持っている彼らが本格的に書きはじめたら、面白くなってくるでしょうね。また植村孝の「野心の旅人」などを読むと田舎の磊落さが感じられず悲愴感が漂っているのに逆に都会のほうではつきあけてくるものがなく、のんびりしている、そんな感じを持ちましたね。

安水 モダニズムが田舎に入るということはありますね。コンプレックスの裏返しとして中央から離れている所ほど先鋭的になる。それがいい形で詩になっているのが渡部兼直だと思いますね。

★季村と福永が最終候補に

伊勢田 「わが標べなき北方に」の季村敏夫。これは非常にいいですね。少し饒舌ですが迫力がある。可能性はありますね。

君本 それから山本美代子もいい安水 確かにいいですね。ただ山本美代子の年代までいきますと、他の多くの人たちの名前もあげなければならなくなる。

君本 山本は昭和7年生まれ。それに対応させると香山雅代の名前もでてきますね。

伊勢田 香山は西宮だからどうかと思うけれどもいい仕事をされ

ている。それからぼくは直原の詩もいいなと思った。この三人は非常にいい仕事をしていて、全国的にも活躍できそうですね。

安水 確かにこの三人は出色の詩集を出しておられるが、新人賞という性格も出すことが必要じゃないですか。新人という意味合いからは、季村の他に福永、たかとう等の名前が出てきますね。福永は書ける人で力があると思いますよ。たかとうはいいんだけど、ちょ

百度目の冬

高取山の百度石をみて

月見茶屋の婆さんがいった
祝言をあげるや否や
あたしや亭主を奪われ
ある日突然ほんとに突然
亭主は檻に入れられ投げ返えされた
それもあたしが三十をこえたばかり
の冬の頃
誰の骨やら骨はからから
凍えるように鳴るばかり……以来あ
たしは
この山奥でたつたひとりの野辺送り
成程レビューは
女房と子どもに逃げられた
中年男の狼狽がうつっており
ああ あたしらをおもえば今時の若い
者はと
婆さんは暗がりに消えていく
婆さんの守る山の暮しの四十年と
俺の十年の歳月
俺は俺で
胸にこめる激しいもの
悲しいばかりに激しいものがないか
らだと
思わず叫びそうになったが
夕べからの酔いどれ男
今日は百度目の冬を刻む朝
葉と葉のあわい
せめて婆さんの好きな
朝露と朝の光に
黙って沈もうとおも

っと雑ですね。

伊勢田 福永の「パンの花」は装丁が余り良くないけれど、詩の質は非常にいいですね。季村の方法論とは別なやり方ですけど、完成度はむしろ高いと思いますね。

君本 「パンの花」は三つの部分に分けられると思うが、それを一つに収斂できるかというのが、福永の課題でしょうね。

安水 福永には、少々もてあまし気味の作品もあるが、いいものは本当にいいですね。

伊勢田 そう。いいですね。

安水 今のぼくの気持としては季村か福永を推したいですね。

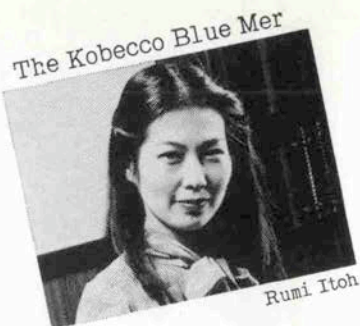
伊勢田 ぼくもそう思う。

君本 そうですね。この二人のあいだで詰めていくしかないね。

伊勢田 この二人は方法論がまったく違ってますね。だからこの二人のどちらを推すかというとな非常に困る。ぼくとしては、二人にあげたいですね。どうしても一人に絞るというのは難しいですよ。

君本 季村はさっき話にでた全共闘世代に属する人ですね。そういう意味でも面白いかもしれない。

安水 ぼくはどちらかというと山本美代子という人、香山雅代という人、伊勢田 香山は西宮だからどうかと思うけれどもいい仕事をされ



★数多かつた演奏会

編集部 例年のようにいくつかのコンサートを拾い上げることから進めたいと思います。

小石 フルートの持田洋が5月に神戸国際会議場でリサイタル。

吉村 悪くはないでしょう、この人は。大阪フィルでエエ音するなと思つたら持田のフルートやつた小石 もう中堅ですか。それからピアノの田中修二。この人は抜群の技巧をもっているが、昨年の演奏会では、この人のいいものはでなかったけれど、可能性のある人といつていいでしょう。

柴田 神戸室内合奏団のデビューが昨年でした。

編集部 デビューコンサートは5月。11月に第2回、12月に神戸と大阪で。数多く活動しています。

柴田 神戸というイメージは少ないですね。

●月刊神戸っ子第11回ブルーメール賞
《音楽部門》

洗練された境地を開いたピアニスト 伊藤ルミに

●選考委員●



小石 忠男
＜音楽評論家＞



柴田 仁
＜音楽評論家＞



吉村 一夫
＜音楽評論家＞

小石 7月にピアノの小沢雅世がリサイタル。だんだんよくなっているようです。

吉村 しっかり弾いてますよ。

小石 ピアノの白井満智子のリサイタルも7月。関晴子さんのお弟

子さんと、桐朋からボストンのニューイングランド音楽院という経歴の人で、センシティブなピアニストだと思っています。このリサイタルではグリークの「抒情小曲集」がよかったですね。

吉村 回を重ねているようです。

小石 中堅クラスに入ってきてましたね。しかし、これは素晴らしい仕事をしたというダメ押しが欲しいところですね。

柴田 声楽では、バリトンの岡田征士郎が10月に独唱会で近藤圭の作品を歌いました。

吉村 岡田はエエ声や。

小石 声楽ではテノールの畑儀文の独唱会もありました。延原武春指揮、テレマンアンサンブルの演奏で、今年から始まった「神戸秋の芸術祭」参加のコンサート。

柴田 テレマンの活動が活発でしたよ。

小石 テレマンの生誕三百年の記

念公演が大阪と東京で。「神戸秋の芸術祭」参加として北野の風見鶏の館などで「神戸でバッハを」を五回。その他にも……

柴田 数多くやっていますね。

小石 レコードも出したり、いろんな意味で飛躍の年でしたね。実績からいっても充分受賞の候補として残せるでしょう。朝比奈千足指揮の神戸フィルハーモニックも本格的に活動しました。

吉村 もう少し様子をみたいところですね。

小石 まだまだこれからの可能性に期待したいとも考えられますね
柴田 パレエの上甲裕久が大阪でリサイタルを開いたが、初めて自分のものを出すことをしたといえるものでしたよ。

小石 今までほんとにお手伝いみ

たいなことが多かったからね。

吉村 伊藤ルミと諏訪根自子のコンサートもよかった。

柴田 12月に師の東貞一追悼リサイタルも開いている。

吉村 昨年だけに限らずに過去の実績があると考えれば候補として残ってもいいと思う。

柴田 中西寛をはじめとする作曲家グループのたにしの会の活動も注目してもいいと思います。

吉村 作曲の分野にもスポットライトを当てるべきですね。

★神戸っ子らしい伊藤ルミに

編集部 今までの話から、ピアノの伊藤ルミ、指揮の延原武春、パレエの上甲裕久が有力候補と判断されますね。

柴田 上甲は、さっきもいったよ

うにいいステージでしたが、もうひとつ決定的とはいえない。

小石 同じものでいいから神戸でも公演すればいいんだがね。

編集部 今年、大阪文化祭奨励賞を受賞していますよ。

吉村 延原もよくやっている。あんなバロックの音のするアンサンブルはめったにないよ。もう全国規模で評価されているけれどね。
小石 伊藤ルミは、12月のリサイタルでの「告別」でのミスはちよつとつらいですがね。

柴田 必ずしもいい演奏とはいえないのは確か。

吉村 しかし、3月の諏訪根自子とのデュオ・コンサートは非常に良かった。

編集部 79年、風月堂ホールでの諏訪とのコンサートも評判がよかったようです。

小石 諏訪のいい面をずいぶん吸収したようで、その意味からも評価できますね。

吉村 感覚的にいいところがある
小石 さっきのミスの話は帳消しできるくらいに良かった。

吉村 結婚して新しいスタートを切ったといえる時期だし。

柴田 神戸っ子に愛されてる神戸っ子だし、伊藤ルミに決定しましたよ。



恩師東貞一氏を追悼してのリサイタル。56年12月1日。
神戸文化ホール



編集部 前回までの受賞者は山口
牧生△彫刻▽丸本耕△造形▽小西
保文△洋画▽藤原向意△版画▽齋
藤智△現代平面▽鄭相和△洋画▽
山本文彦△洋画▽堀尾貞治△造
形▽榎忠△造形▽松谷武判△版
画▽です。全体的な講評を交えな
がら第11回ブルーメール賞の選考
をよろしく願います

★ポर्टピア'81で活発な活動

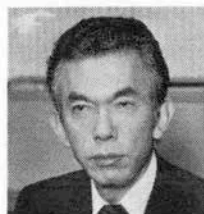
赤根 昨年のメインはポर्टピア
'81で、それにからんだいろいろな
活動がありました。リンズギヤラ
リー ドラペ、神戸ダイヤモンド
ギヤラリー、住吉倶楽部など町の
画廊が増え、文化の中心が分散さ
れてきたという印象を受けるね。

増田 フラワーロードも彫刻が増
えましたね。

草野 うろこの家、ラインの館な
どでも個展が盛んになりました。

板根 ところで過去の受賞者に女
流が一人もいないですね。ドイツ

●選考委員●



乾 由明
＜美術評論家＞



草野 拓郎
＜神戸新聞社学芸部＞



増田 洋
＜県立近代美術館館長補佐＞



赤根 和生
＜美術評論家＞

爽やかな空間を生む 繊細な感覚の 木下佳通代に

●月刊神戸つ子第11回ブルーメール賞
《美術部門》

で個展を開いている木下佳通代
△平面▽や藤原志保△日本画▽の
展覧会が良かったと思います。

増田 木下は有力候補と考えてた
んです。12月18日～1月10日まで
ハイデルベルグのクンストハー
レで個展を開いています。これは
向こうの館長が日本で彼女の作品
を見て帰って、ぜひに招聘した
のです。具象彫刻の発表の場を作
ったということで全国に先駆けた
新進彫刻の道大賞展では広島照道
△彫刻▽が優秀賞を受けました。

ぎやるリー神戸で初めて軌跡展を
開いた服部三郎△洋画▽、ドイツ
より帰国、大阪府立現代美術セン
ターで個展をした植松奎二△造
形▽も光った。榎忠がポर्टピア
'81のテーマ館の作品ロブスターで
よく頑張ってくれてうれしかった
ね。福野輝郎△造形▽のKの塔は
泉北ニュータウンへ移りました。
博覧会期間中には国際ビデオアー

ト展が催されたし、兵庫、神戸ビ
デオコンテストも短期間にしては
いい作品が集まった。昨年はポー
トピアがらみで活発な美術活動
があったような印象が強いですが
そして国際障害者年の最後に山本
万司△洋画△が復帰してきたのも
うれしい。

★現代美術は西高東低

草野 地元の作家で昨年特に印象に残った人を挙げますと、錦画廊で個展をした南和好△洋画△シテイギヤラーで開いた宮崎豊治△彫刻△松井憲作△造形△。空間絵画を理論づけた岩井昭太郎△空間△KCCアートギヤラーでした藤田清照△洋画△エンバ美術展で京都国立近代美術館賞を受けた西田洋一郎△洋画△宇部の野外彫刻展で大賞をとった増田正和△彫刻△などですね。

増田 現代美術は冬型気圧配置です。野外彫刻展では木村光佑、山口牧生、田中薫、清水九兵衛、そして増田正和と関西勢の大賞受賞が続いて、まさに西高東低です。しかも気圧の中心がこの辺にある感じですね(笑)審査会場で神戸派は強いなといわれましたよ。

赤根 日本画系でもブルーメール賞を出したいね。藤原は生き方がヒューマニスティックでいい。

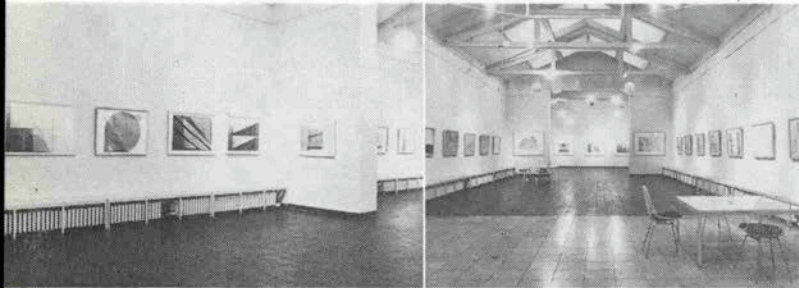
草野 今年は特によかった。水墨画のナウイ感覚があって現代美術

の展覧会に出してもおかしくない
赤根 岡田淳△漫画△も頑張ってるが、もっと社会的なアピールをすれば対象になりますかね。

編集部 本日も都合で欠席の乾由明先生からは、宮崎豊治、田中薫、木下佳通代、植松奎二の各氏が候補に挙げられています。

草野 宮崎は毎回候補にあがって本当にやりたい人なんですがね。田中はあちこちで賞をかつさってますからね。

増田 彼の作品は発注技術でなく全部手作りなんです。1・1・1・



13. Dec. '81—15. Jan. '82 ハイデルベルグ市美術館での木下佳通代個展風景

√2のシリーズはルービックキューブのマジックスネークと同じ発想で彼の方が早かった。

草野 緻密な計算をしていて子供から老人まで幅広く楽しめます。

赤根 着実に作品で生きていく姿勢が素晴らしいですよ。河口龍夫△彫刻△や田中はブルーメール賞をとびこえたような感じがですね。

増田 植松も同様ですね。彼はヨーロッパの各美術館から声がかかって帰ろうにも帰れないらしい。

草野 彼の個展は衝撃的でした。★デリカシーに富む木下佳通代に編集部 ではこの辺で最終決定をお願いします。

赤根 私は女性をということでも木下佳通代を推します。前から非常に前衛的だったし、理路整然とやる人で、デリカシーを明快なフォルムにパツと出す爽やかさがいいですね。私も賛成です。何たってアルトハイデルベルグというのがいいですね。彼女は女性らしく非常にデリカシーに空間を使うが、作り出す空間は非常に力強い。現代的だけど日本人の一番好きな感覚という気がしますね。

草野 植松奎二なども挙げたい人ですが、女性ではやはり木下ですね。知的に洗練されています。

編集部 では、皆様のご推挙によりまして今年度のブルーメール賞は木下佳通代さんに決定します。

The Kobecco Blue Mer



Kiyoko Katoh

●月刊神戸っ子第11回ブルーメール賞 《舞台芸術部門》 日本の古典を素材に 女の情念を踊る 加藤きよ子に

ループも活躍しています。

名生 神戸で津軽三味線を求めて頑張っている努力は認めたい。

佐野 邦舞界は全体的にレベルが向上してきました。邦舞というのは古典が決まってるから傑出した人が出にくい世界ですね。花柳芳主次が20周年の会を盛大に開いて話題を呼びました。花柳芳恵一子が民音で「鶯娘」を踊るそうですがとても楽しみです。

名生 花柳五三輔、五三豊も意欲的に頑張った。さらに昭和という時代を意識しながら励んで欲しいですね。

岡田 神戸に大和楽を広めた大和三千世の功績は大きいですね。

名生 能楽の久田徹二は実力の充分ある人。大いに期待したい。

岡田 善竹孝夫もこれからが楽しみな能楽家ですね。

佐野 地歌舞の松本尚詩の舞台はいつも意欲的だが、内容が少し薄

●選考委員●



岡田 美代
＜神戸文化ホール＞



名生 昭雄
＜兵庫県立鈴蘭台西高校教諭＞
＜神戸市民俗芸能調査団＞



佐野 連箕
＜神戸新聞文化事業局長＞

今回も舞台芸術部門からの選考で、まず昨年度の全般的な活動状況から進めたいと思います。

佐野 昨年観た舞台で一番印象に残っているのが「創作邦楽と舞踊の夕べ」。企画、人選が素晴らしく内容も纏まっていた。

岡田 須磨琴の小池美代子が国立小劇場で演奏した「平家物語」は力作でしたね。

佐野 黒石紫月の紫月会は古い民謡を伝え残し、一方ではアレンジした新しいものにも挑戦している

い感じがするんだなあ。

名生 ほとばしる情熱、企画力、実行力は充分。いまひとつ“心”

に留意して努力して欲しいですね
岡田 久田、松本がずっと続けて

いる明石の「古典芸能の夕べ」が

定着してきました。多彩に日本の

古典芸能を取り入れての珍しい企

画は素晴らしいと思いますよ。

佐野 ポートピア開会式典で柴

田旭堂と娘の旭艶が琵琶を演奏、

神戸らしいムードが好評でした。

岡田 宝塚歌劇団での経験と素質

を生かした旭艶の新しい琵琶の世

界が出来上がるのが楽しみです。

名生 旭艶独特の琵琶の世界を創

れたいと思います。無理に古典

に入り込む必要はないでしょう。

佐野 加藤きよ子が古典を題材に



第2回加藤きよ子リサイタルより「清姫」
(S.56.7.5神戸文化ホール)

表現した第2回めのリサイタルと
「創作邦楽と舞踊の夕べ」での

SAKURAは非常に良かった。古

典をふまえながら新しいものすべ

てをぶつけるという特色があり、

とてもエネルギーが溢れてきた。

名生 毎月10日に催しているもと

まち寄席「恋雅亭」は「コメディ

・ド・フーゲツ」と同等の実績を

あげています。笑クリエイト社の

楠本喬章の企画がともおもしろ

い。

岡田 神戸コンサート協会の中筋

栄一もクラシックのプロモーター

として活躍しました。

名生 おかげで神戸でクラシック

の催しが根づいてきましたね。

岡田 昨年に続き第2回簡井康隆

劇場「三月ウサギ」は特に若い人

たちの間で圧倒的な人気を呼びま

した。非常にユニークな存在です

佐野 村上春樹の小説「風の歌を

聴け」を原作に神戸、芦屋ロケで

同名の映画を撮った大森一樹は日

本映画界期待の若手監督。「虹を

渡れなかった少年たち」というエ

ッセイ集も出版して大活躍だった

名生 道化座の須永克彦が兵教組

の芸術文化奨励賞を受賞しました

佐野 劇団神戸の森秀人も重鎮と

して頑張っているが、新鮮さが足

りないね。

★エネルギーが溢る加藤きよ子に

名生 最終決定に移りましょう。

私は楠本喬章と加藤きよ子を推し

たいと思います。

佐野 私も加藤きよ子、それに黒

石紫月の会の活躍を挙げたい。

岡田 2回めのリサイタルなどを

開き個人的に頑張った加藤きよ子

がよいのではないのでしょうか。

佐野 リサイタルのレパートリー

に多少問題はあるが、女の情念を

踊る意欲は素晴らしい。

岡田 それに子供たちの舞踊に対

する彼女の指導力は評価に値しま

すね。企画、構成、振付に加えて

統率力も万全ですよ。

名生 ひとつの個性であり、新し

い可能性といえますね。フアイト

がある人だから、題材を精選して

しっかり頑張って欲しいですね。

佐野 第11回はモダンバレエの加



・月刊神戸っ子第11回ブルーメール賞
《ファッション部門》

アートフラワーを 舞台芸術に高めた 太田タマコに

編集部 ファッション部門は今年

で5年目を迎えました。昨年はポートピア'81も開催され、話題の多い年でしたが、印象に残った事柄から挙げて頂きたいと思います。

★ポートピアで美しくなった神戸

藤本 神戸ドレメでは国際交流会館で盛大に催しをされましたね。

福富 今年学院が45周年、明石短大が15周年ということもあってポートピアの開催中に繰りあげてショウをやりました。

小泉 ぜひ続けて今年も見たいわ
森本 ファッションライブシアターの民族衣装のコレクションではガテマラが非常に面白かった。日本人の感覚にあうのでしょうか。

小泉 同時に発刊された浜野安宏構成の「地球風俗曼陀羅」は充実した内容で、素晴らしい本やね、2900円では値打ちもんです。

森本 ただ残念なのは、あれだけのコレクションをまとめて神戸に

●選考委員●



小泉美喜子
＜本誌副編集長＞



藤本ハルミ
＜デザイナー＞



森本 泰好
＜神戸地下街専務＞



福富 芳美
＜神戸ドレスメーカー女子学院々長＞

残せなかったことです。神戸の経済力の弱さといえるでしょうか。藤本 それこそ北野町に博物館を作って保存して欲しかったわ。でもポートピアのおかげで三宮駅周辺からフラワロード、北野町と街が整備されて美しくなりました★KFMはクリエイターの姿勢で小泉 KFMでは一昨年在「ポートピア'81へのプレリユード」昨年が「This is Kobe」のテーマでショウを催しましたが評判もよく成果もあがってますね藤本 神戸市民のレベルの高さがよくわかったと東京の方からも誉めて頂きました。企業と違って個人の力では限界があるけれど力を合わせればまとまってきますね福富 KFMは異質のデザイナーが集まって、お互い良い影響を及ぼしていますね。大里最世子は技術的かなりの進歩がありまして。本格派を目指して真剣にとり

くんでいる人には入会を勧めて、育てていくことも必要ですね。

藤本 大西節子も、オートクチュールのクリエイターとしての姿勢をみせていますね。

小泉 日本ネオトロピカル協会の神戸支部が誕生し、舞踏夜会が催されたり、KJTCのメンバーが活躍するスーベルソワレのタキシードパーティーも恒例となり正装の場が増えてきたのはいいですね。

★若手が活躍する真珠業界

森本 バールシティコウベの運動で真珠業界も頑張っているね。

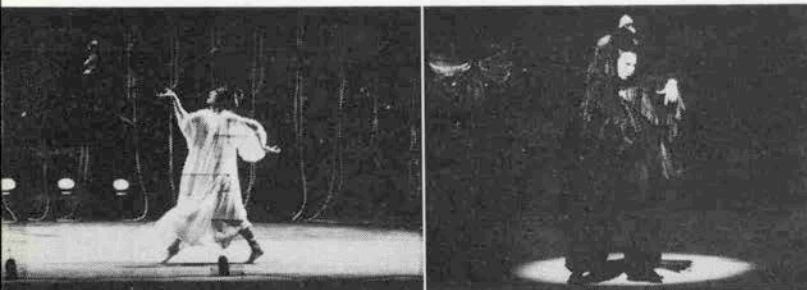
小泉 ポートピアでバールデザインコンテストやバールプリンセスの決定、ファッションフェアで見た前田美波里の真珠のガウンは圧巻でしたね。

藤本 観光でヤング志向になった北野町に、木下真珠の新社屋が完成したりパールのイメージがつくとアダルトっぽくなっていいわね
森本 リンズギャラリー等新建築物が、北野の環境に溶け込みながら、個性的で自己主張している面もあってなかなかユニークです。
小泉 印象に残った舞台としてアイトフラワールの太田タマコを挙げます。芦屋ルナホールで10年ぶりに、ヨネヤマママコのパントマイムと組んで「魔芯想」をやりました。造られた花と女の情念が描かれて、良かったですよ。

藤本 確かに彼女にはクリエイターの発想があります。10年前の岸田今日子の朗読と花の舞台にも感動しましたが、今回はママコの最高の舞台を見ましたね。

小泉 ママコの舞台衣裳は市野木江充子の作品でしたが、ママコも大変気に入って、これが縁で彼女の舞台衣裳を色々創っていますよ。

★前衛派クリエイターの太田に福富 水野正夫が神戸文化ホールでショウをしました。関西では大阪が多いので、中央から神戸にもってくる時は協力していきたい。



昨年6月20日、芦屋ルナホールで開かれた花とマイムの舞台「魔芯想」より。ヨネヤマママコが熱演する。

森本 ケミカルシユーズ組合が初めてファッションシユーズコンテストを開催した。国際的な規模にまで成長してほしいね。

小泉 ファミリアの坂野惇子専務が会長の社団法人ファッショングループは国際交流会館で講演会を開き、盛況でしたね。

森本 講演といえど、旭化成のFITが主催した特別コースも超満員で十分採算がとれたようだった小泉 グループ結成8年目を迎えたKFSの春秋の公開講座も定着しました。昨年は「売る」をテーマに勉強会を開きましたが、好評です。会誌Swingも創刊され今年は会長の柿本雅司率いるKFSを注目して頂きたいですね。

藤本 今年の賞は生きざまが表われている本当のクリエイターというところで太田タマコを推したい。

福富 今回の舞台が楽しみですね森本 前回まで伝統の流れが強かったが、今回具体とも関わりがあった前衛的な人に贈れるのは意義のあることですね。

神戸市もファッション都市を志向して10年経ちます。時々スターラインを振り返ることを忘れてはなりません。アパレルだけでなく各分野のファッションビジネスがメイド・イン・コウベの仕事をしていてほしいですね。

GRACE PIE

グレース・パイ

きらきらと光る海
吹き寄せる浜風が
パルムの葉のさざめきを呼ぶ
午睡の中の私に
こころよいリズムをかなでながら
歯ざわりのよい
グレース・パイが
いっぱいひろがる

北 欧 の 銘 菓

ユーハイム・コンフェクト

■本社・工場：熊本店 神戸市中央区熊内町1-8(南蛮美術館東隣)TEL.221 1164

グルメシティ オープン1周年

★謝恩メニューのお知らせ★

皆様方のご愛顧のおかげをもちまして、オリエンタルホテル地階・グルメシティ、オープン1周年を迎えることができました。つきましては、感謝の意を込めて、和洋中、各店料理長自慢の“謝恩メニュー”をご用意いたしました。また記念品がその場で当たる福引き期間中おいで下さったお客様に素晴らしい賞品の当たる抽選会、“ベストメニュー人気クイズ”のトリプル・ラッキー・チャンスを企画いたしております。

ぜひこの機会に、ホテル直営7店の味とサービスを、お誘い合せのうえ、お楽しみ下さい。

《謝恩メニュー統一サービス価格 1,500円》
3月5日(金)まで



オリエンタル ステーキハウス
イタリアンレストラン コモ
日本料理 石庭
寿司・活伊勢海老料理と鮨 白扇
ふぐ・鯛料理 元海
北京料理 海風飯店
セラーバー ラ・ラン ド

※

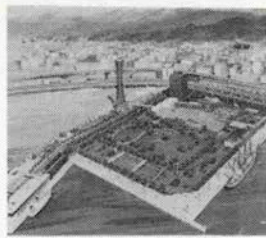
神戸オリエンタルホテル

神戸市中央区京町25 ☎078-331-8111

経済ポケット ジャーナル

★メリケンパーク着工

海洋科学博物館も建設
開港百十五年の神戸港。
ポートアイランドや六甲ア
イランドの建設によって世



メリケンパーク予想図



初の海洋科学博物館の建設
などが計画されている。こ
の博物館は、約30億円をか
けてロンドンの海洋海事博
物館マリイタイム・ミュー
ジアムの日本版を目指して
建設される。

昭和60年完成予定だ。

★ファッション街区

59年春には操業開始

界一のコンテナ基地として
“活躍”だが、一方、市民
との親しみが次第に薄れて
きたため、海のロマンを再
び——とメリケン波止場と
中突堤の間を埋めててつ
くめるメリケンパークの建設
がいよいよ着工される。約
10万を埋め立て突堤部分な
ども合わせた約23万には、
近く現役引退する大型帆船
海王丸（あるいは日本丸）
の設置、開港当時の外国人
居留地の復元のほか、日本

ポートアイランドに誕生
するファッション街区。フ
アッション関連企業約30社
を集めてファッション都市
神戸のメッカにしようとする
計画だが、第一期分譲に
よって進出を予定していた
17社のうち2社が辞退、予
定通りの59年4月に操業す
るのが6社、残り9社は62
年3月までに操業すること
になった。辞退したのは金
剛商會とモードジュエル。

59年4月までに操業する6
社は、ワールド、ジャヴァ、
田崎真珠、大月真珠、キム
ラタン、横山。また第二期
分譲のユーハイムやカワノ

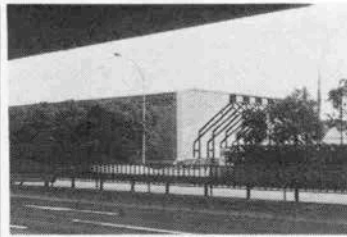
など6社も59年4月には操
業する予定になっている。

62年3月までに操業する予
定の9社は、アシックス、
オールスタイル、キャラバ
ン、パール、モードオリオ
ン、伸和スタイル、ジェ
ルベ、マドンナ、ヤナイ。

★レンガ造り小泉製麻工場

六甲イケアタウンに

入船橋△村上二道社長▽と、
スウェーデンの家具メーカ
I、イケアの会社イケア



六甲イケアタウン

ジャパン△桐山東一郎社長▽と
が合併して、イケア神戸
△小泉進吉社長▽設立を。灘区
の小泉製麻工場を使用し
て、3月21日、六甲イケア
タウンをオープンする。

赤レンガでおなじみの外
観を呈する小泉製麻工場は
明治23年に建造されたもの
で、敷地面積約一万平方
建設面積約五千四百平方
同タウンは、この外観を生
かし、スペイン風の広いパ
ティオや約80台収容の駐車
場を配し、白木組立家具の
イケア、家具の入船の他シ
ステムキッチン、モイス、
インテリア小物のナカニシ
の四店による総合インテリ
アハウスとなる。

★ウシオ工業本社移転

ウシオ工業△八尾吉朗社長▽の
本社が去る1月25日に移転。新住所
は、神戸市中央区東町123番地1
貿易ビル5F 電話39212015

★KOBEOフィスレディ



大畑美晴さん (21)

△アオイ園・経理部▽

「昨年の夏に入ったコンピョ
ータに最近やっとな馴れてき
たので、これからはパブリ
リ操っていききたい」とやる
気満々。私生活の方では？
との問いには「ごく普通の
女の子です」と言いながら
ススキーや編み物の話を少
し照れながら話してくれま
した。好きな男性のタイプ
は自社の社長さんであると
か。ダンディで包容力に自
信のある男性は立候補の御
用意を。



World Understanding and Peace through Rotary
ロータリーを通じて世界理解と平和を

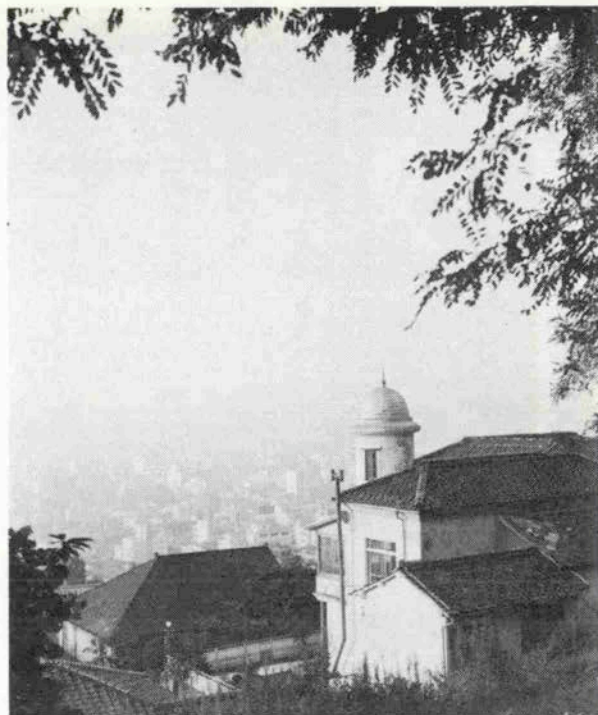
祝

1981~82年度国際ロータリー第266・268地区

連 合 年 次 大 会

1982年3月26日(金)~28日(日)

ホストクラブ／神戸ロータリークラブ
コホストクラブ／大阪住吉ロータリークラブ
コホストクラブ／神戸東灘ロータリークラブ



株式会社 大 丸

取締役 秋 澤 三 夫
神戸店長 (神戸)

神戸市中央区明石町四〇
電話(〇七八)三三二一八二二

つるや衣裳店

社長 島 田 光 夫
(神戸)

神戸市中央区三丁目一番九号
電話(〇七八)三三二一〇三六〇

株式会社 ペアーズ

取締役会長 菊 地 吉 雄
(神戸)

神戸市中央区北野町二丁目八一九
電話(〇七八)二二二一二六五

帝真貿易株式会社

取締役社長 金 井 厚
(神戸)

神戸市中央区加納町四丁目八一七
電話(〇七八)三九一二二六

鈴木歯科器材株式会社

代表取締役 鈴 木 謙 一
(神戸)

神戸市中央区琴ノ緒町二丁目二二
三七
電話(〇七八)二二二一一三二



大会スケジュール

3月26日(金)会長幹事懇談会

会場：神戸国際交流会館(16時～20時30分)

18時30分 R. I. 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

(神戸ポートピアホテル)

20時 余興：宝塚歌劇団

3月27日(土)大会第1日

会場：神戸国際展示場(8時30分～20時)

12時50分 パネルディスカッション「企業の
海外戦略と国際協調」コーディネ
ーター／鈴木謙一、パネラー／佐
治敏三・阪本勇・鬼塚喜八郎

14時30分 記念講演 森繁久彌

16時40分 余興：アイスエキジビション(ポー
トアイランドスポーツセンター)

18時30分～20時 希望晩餐会

★ご家族向け特別プログラム(13時30分～14時30分)落語・
漫談・声帯模写：藤田まこと 他(神戸ポートピアホテル)

3月28日(日)大会第2日

会場：神戸国際交流会館(9時～12時10分)

10時50分 時事講演「激動する世界情勢と日
本の進路」長谷川慶太郎

株式会社 ラジオ関西

専務取締役 松井政和

(神戸一西)

神戸市須磨区行幸町一丁目一三
電話(〇七八)七三二一四三二一

播 新

取締役社長 太田新次郎

(神戸)

神戸市中央区元町通三丁目一〇番三号
電話(〇七八)三三一一二五一六

秋毎ゴム製造所

専務取締役 秋山栄

(神戸)

神戸市長田区神楽町五丁目三三六
電話(〇七八)六九一一五一八

田村商会

社長 田村厚

(神戸)

神戸市中央区京町七二
電話(〇七八)三九一一〇八八

㈱ケイ・ピー・アール

代表取締役 山田芳信

(神戸一須磨)

神戸市中央区東町二二三貿易ビル4F
電話(〇七八)三三二一八四六二

(順不同)

世界理解と平和

友情を広げよう



第二六六地区ガバナー

種田 憲次

全世界一五七国にある一九、五〇〇ロータリークラブの連合体を国際ロータリーと言い、九〇万人の会員がおります。日本には一、五四〇余のクラブがあり八万五千人の会員で、これが二四地区に分れて管理されており兵庫県は二六八地区（五四クラブ・二、九七八人）大阪府と和歌山県が二六六地区（九二クラブ・五、九〇四人）と呼んでおります。この両地区が連合して三月二七・二八日に年次大会を神戸ポートアイランドで開催することになりました。二六六地区にとりましては連合年次大会は十七年振りなので大きな期待をもって大勢で参加したいと思っています。

ロータリーでは奉仕の機会として知り合いを拡めることを強調しております。お隣の県のロータリアンの方々と知り合いを拡める又とないチャンスが連合地区大会だと思っています。大阪府にあるロータリークラブの会員が相当多く兵庫県に住居をもっております。

普屋市には約二八〇名の会員が住んでおりますが、約一八〇名は大阪府のロータリークラブに籍を置いております。

普段顔を合わせながらやあとも挨拶をしなかったロータリアン同志が連合地区大会を契機に知り合いを拡め、更にその輪を広げ、世界理解と平和を促進してゆきたいものと念願しております。



第二六八地区ガバナー

坂本 智元

今年度の年次大会は国際ロータリー全体の方針もあり地区と地区の友情を広げようと二地区合同で行なわれます。ロータリアンは日常、自分の所属するクラブの中で友情を暖めあうと同時に、他のクラブを訪問して知り合いの輪を広げていますが、大会の中で友情の輪をさらに大きく広げ、ロータリアンとして有益な講演を聞いたり互いの研究のためにパネルディスカッションを行なったり、ロータリーのあり方や将来についての意見・決議を行なうわけです。

この大会にはR I（ロータリー・インターナショナル）の会長代理として、来年度に日本人としては二度目の会長（初代は東ヶ崎さん）になられる予定の向笠広次さんが来られることもあり、みな大きな期待を抱いています。また、神戸で大会が開かれることについても関心が寄せられ、他地区からもぜひ参加しようという熱心な会員も多数にのぼって四千名から五千名の方が集まられるだろうと思います。この大会はホストクラブとして神戸クラブに大変なお骨折りを願っています。

県下や大阪、和歌山から神戸を訪れるロータリアンを暖かく迎えてくださるよう、神戸の皆様をお願いいたします。この機会に、仲よく楽しく自分の職業を天職と考え世の中の役に立とうというロータリーの趣旨をご理解くださり、仲間に加わっていただければ幸いです。

●一九八一～一九八二国際ロータリー第二六六・二六八地区連合年次大会記念

大会の成功を強く期待する

三月二六日（金）から二八日（日）まで、ポートアイランドの神戸国際展示場、神戸国際交流会館を主会場にして国際ロータリー第二六六・二六八地区連合年次大会が開かれます。

近年、ロータリーの規模が目ざましく拡大されて来ていますので、いくつかの地区が連合をして大会を催すということが次第に困難な状況にあります。

それが今回は、神戸ロータリークラブをホストとし、また、大阪住吉ロータリークラブと神戸東灘ロータリークラブをコホストとして、連合で大会を開くことが出来たということは、大変意義深いものであると思います。四千人ものロータリアンを神戸に迎えるということで私どももひしひしと責任を感じております。

もともとロータリーは、お互いに知り合いになって友情を育てることを最も大切にしており、気心の合った者同士が集って世の中のために何かしよう、という奉仕精神を持つ人間の集まりです。具体的には、所属クラブへの奉仕、自分の仕事への奉仕、地域社会への奉仕、世界への奉仕という四つの奉仕に分かれます。

特にロータリーは教育に力を入れております。たとえば、飢えている人にパンを与えるというのでなく、どうしたらパンを手に入れることが出来るかを教える。これがわれわれロータリアンのいう奉仕です。

今回の大会でも、他の地区の多くのロータリアンとともに、こういう奉仕について積極的に学び、親睦の輪をさらに大きく広げて行きたいと思っております。

神戸ではこのところ長らくロータリーの大会をやっておりませんし、昨年の三月にポートアイランドも完成したということもあって、今回、神戸のポートアイランド



大会委員長

乾 豊彦

で大会が開かれることは、われわれ地元の人間にとっては誠に喜ばしいことだと思えます。

ご承知の通り、ポートアイランドでは、国際展示場、国際会議場、ホテルが昨春から稼働を始めております。神戸市が現在推し進めているコンベンション・シティのセンターとしてポートアイランドのこれらの諸施設を使っていることは、別の意味においても大変意義のあることではないかと思えます。

ぜひとも大成功にもって行きたいと思えます。

神戸は六甲山系と海とに囲まれた風光明媚で、温暖な気候の住みやすい町です。昨年開催された神戸ポートアイランド博覧会（ポートピア'81）には全国から一六〇〇万人の方々が来られました。もちろん海外からも多数の方々がお見えになりました。ポートピア'81で賑わったポートアイランドをはじめ、ポスト・ポートピアの神戸の町の散策もぜひお楽しみいただきたいと思えます。

今回の連合年次大会の開催につきましては、その準備段階で若い人たちがうまくチームワークを組み、とてもよくやっていました。でありますから今大会は絶対によく行くと思いますし、必ずそうなるでしょう。

みなさま方のご協力で、素晴らしい大会として成功することは間違いがないと自信をもって言えると思えます。

●一九八一～一九八二国際ロータリー第二六六・二六八地区連合年次大会記念

神戸の町を満喫して欲しい

大会準備委員長

今回のホストクラブである神戸ロータリークラブは、日本で三番目に誕生した歴史のあるクラブですが、私が入会した一九五五年の前の年までは、全国が二つの地区に分かれていただけでした。当然、ロータリークラブの数も今よりずっと少なかったということです。

その後、規模が拡大して来たために、兵庫県が一つの地区になり、また、現在のところ大阪府と和歌山県で一つの地区を構成しています。

今回の連合年次大会では、他地域の人たちと交流できるところに、兵庫県だけの大会では味わうことの出来ない楽しみがあると思います。いろいろな意味において、広域で会うことは意義がありますね。

また、神戸ロータリークラブがホストクラブとなったのはこれが20年ぶりのことです。

実は最初は京都にも参加をしていたかどうか考えたのですが、そうすると一万人ぐらいになる。残念ながら現在のところ、それだけの人数を収容する施設は神戸にはないわけです。将来、神戸のコンベンション施設が拡大充実すればそれも可能となると思います。施設には不備があると思いますが、最大の努力をしております。

今回の連合年次大会に出席される方々へ、プログラムの見どころをいくつか紹介しましょう。

大会第一日（三月二十七日）の午後には、森繁久彌さんの記念講演があります。森繁さんもロータリアンですが、大会にふさわしく、洒落な話術で文化性の高い話が聞けるものと期待が出来ます。大会第二日には、長谷川慶太郎さんの時事講演「激動する世界情勢と日本の進路」があります。現在、その成り行きが注目される日米の経済摩擦についての話になります。本年のロータリーのター



柏井 健一

ゲットは、国際理解の増進ということですが、第一日には「企業の海外戦略と国際協調」というテーマでパネルディスカッションが開かれ、最近とみに増えた海外進出企業問題について佐治敏三、鬼塚喜八郎、阪本勇各氏がパネラーとして発言し鈴木謙一さんがまとめられます。

以上の他に、ポートアイランドのスポーツセンターではアイスキュービションが行われます。人気最高の渡部絵美もその華麗な演技を披露します。プロのチームを招聘してフィギュアスケートの本格的な大会を関西で開くことはこれまで例のないことだけに大いに楽しめると思えます。

私たちとしては、ポートアイランドに何千人もの人たちに来ていただくことは大変に有難いことです。しかも今回は兵庫県下、大阪府下、和歌山県下というようにとりわけ神戸の近くの人たちばかりなので、特によく見て帰っていただきたいと思うものです。もちろん、ポートアイランドだけではなくて、せっかく神戸へ来られるのですから、レディスプログラム、エクスカーシオン、ナイトライフも存分にお楽しみ下さい。そういうことが楽しめる都市環境ということでは、神戸は日本の都市のなかでも本当にいい雰囲気があると思います。

ぜひとも神戸を十分に満喫いただきたいと思います

●一九八一〜一九八二国際ロータリー第二六六・二六八地区連合年次大会記念

国際性ゆたかな連合大会に

私たち神戸クラブがホストクラブとして、大阪・和歌山から多勢のお客様を迎えて連合年次大会を行なうことになりました。元来、大阪・和歌山と神戸とは同じ地区でありロータリーの発展と共に分かれてきたわけですから、以前から機会があれば一緒に年次大会をやりたいという声はあったわけです。

しかし何分にも四千、五千という数の人間が集まって会議をやるための適当な施設が神戸にはない、ということで実現されてこなかったわけです。

ポートピアⅧ以後、ポートアイランドに会議場、展示場、ホテル、市民公園など立派な施設ができがかりまして、神戸としてはこれらの施設の有効な活用が今後の問題になるわけですが、ポスト・ポートピアということも含めて一度神戸の町で連合年次大会を実現しよう、と神戸クラブがホストを引きうけることになりました。

したがって私たちとしては、当然のことながら、神戸に来る人たちにポートピアⅧ以後さらに変貌を上げつつあるポートアイランドの姿をじっくりと見ていただきたい。ポートピアⅧを訪れた方も多いことと思います。それが、それ以後の町づくりの進展も含めて再度ご覧に入りたい。

ポートピアⅧ会場跡地のファッション街区や住宅建設などが着々と進んでいるのを認識していただく意味でも意義ある大会だと思えます。

それとともに、神戸はご承知のとおり緑の美しい町、異国情緒のあふれる町として知られています。近県の方でも日頃は実際に神戸の観光を楽しむ機会をもたれなかったという場合もありますので、ぜひこの機会を活用して神戸の町のよさを十分に味わってほしい。



ホストクラブ会長

松岡 通夫

大会そのものは、単なるセレモニーであってはいけませんので準備委員会とも協力してロータリーらしい充実した中身のものにしていきますが、せっかくの連合年次大会でもありますので少しアトラクティブな大会にしていきたいと趣向をこらしています。

現在ロータリーが取り上げているテーマは世界理解と平和ですが、このテーマにそってパネルディスカッションも行なわれます。ロータリアン自身が平和をどうとらえ、国際理解をどう図るか積極的に考えながら参加していただきたいと思っています。神戸という国際的な性格の町で開かれる大会であるということも含めて、ぜひこの大会も国際性のあるものにしていきます。

ロータリーでは、海外との交換奨学生を毎年実施しておりますが、神戸でもこれまでたくさんのお学生を受け入れていますが、この大会の中でも「学生のひろば」という形で二〇〇人くらいの留学生に集まってもらい、相互の親睦を深める機会を作っていくことにしています。

神戸に来ていただいた皆様のすべてに、神戸の良さを再認識していただき、来てよかったという満足感をもって帰っていただきたい。この機会に大いに神戸のPRをする、それがロータリーでいう地域に密接な奉仕活動につながると思います。

●一九八一～一九八二国際ロータリー第二六六・二六八地区連合年次大会記念

友情と相互扶助と奉仕と……

今回のロータリー年次大会は、第二六八地区と第二六六地区の合同によって行なわれるところに特色がありますが、歴史的に辿ってみますと第二六六地区は大阪クラブ、第二六八地区は神戸クラブが中心に発展してきました。大阪クラブができたのが一九二二年、そして大阪クラブの世話で神戸クラブが二年後の一九二四年にできています。我が国では一九二〇年、東京で最初にロータリークラブが生まれましたが、この両者はそれに次いで歴史の古いクラブということになりますね。

神戸クラブが創立された一九二二年当時のメンバー、私たちの言葉ではチャーターメンバーと呼びますが、その顔ぶれを見てみると、川崎造船の松方幸次郎さんが初代会長、鈴木商店の大番頭・金子直吉、東亜セメントの鹿島房次郎、日本毛織の川西清兵衛、兵庫県電気鉄道の岡崎忠雄、帝国人造絹糸の鈴木岩蔵、勝田汽船の勝田銀次郎、内田汽船の内田信也など二名の錚々たる財界人が名前を連ねています。戦争で脱退して一九四九年に復帰していますが、この時のメンバーは四六名、前述した鈴木岩蔵さん——この方は有名な鈴木ヨネさんの息子にあたりますが——が会長でした。戦前は大物財界人ばかりのイメージでしたが、現在では医者、弁護士、商店主、教育者なども多く加わり、作家の陳舜臣さんなどもメンバーのお一人です。現在は神戸クラブの会員は一七〇名、神戸地区だけで八つのクラブが活動しています。

この機会に国際ロータリーの歴史を少しお話ししますと、一九〇五年にシカゴにおいて弁護士のパール・ハリスが三名の盟友と共に友情と相互扶助を目的に創立したのがクラブの始まりです。ハリスは米国の東北部に所在するバーモント州ウオーリングフォードの出身で、英国



第二六八地区
バスターガバナー

平島健次郎

から渡ってきた熱心な清教徒であった父母の薫陶をうけて育った人ですが、後年シカゴに出て弁護士となり、孤独な都会生活の中でもウオーリングフォードのような暖かい人間関係を何とか創りあげようと考えたわけです。第一回目の会合が開かれたのが二月二三日で、この日はロータリークラブの創立記念日になっています。

この当時の米国は清教徒が移民を始めてから約一二〇年を経過し、教育・文化・経済とも大変な発展期でした。いまテレビ放映されている「ダラス」や「風と共に去りぬ」などを連想していただくと良いと思いますが、当時競争で他人を打ち倒して成功者となるという風潮を少しでも改善したいという願いもありました。四人から出発したロータリークラブはまたたく間に広まり、一九一〇年には一六クラブの参加で最初のロータリークラブ大会がシカゴで開催され、全米ロータリー連合が設立されました。前年にカナダ、翌年にはアイルランド、英国にもクラブが創立され、急速に広がっていったのは周知のとおりで、現在は一五六カ国・一万九千クラブ・会員数九〇万と言われています。クラブの目的も友情、相互扶助に加えて「奉仕」——クラブへの奉仕、職業への奉仕、地域社会への奉仕さらに世界への奉仕——と広がり、とりわけ国際的な奨学生制度など教育に力を入れています。

こんにちは赤ちゃん



わたしもおひなさま
松岡佐和ちゃん / 芦屋市南宮町

完全看護★冷暖房完備★病院前公共駐車場有

芦屋 柿沼産婦人科



芦屋市大槻町1番18号

芦屋保健所東隣

☎ 芦屋 (0797) 31-1234 代表

刀剣 古美術



刀箱(大小入れ)中身は別
黒漆塗り葵定紋と竹に雀の目象嵌
特別提供価格 ¥75,000

毎月20日 無料鑑定
研磨、白サヤ、その他工作
お支払いに便利なローンをご利用下さい。

刀 剣 元町美術
古美術

神戸市中央区元町通6丁目6番3号

三越百貨店東へ150m 商店街山側

TEL 078-351-0081